KAWASAKI CITY MUSEUM 川崎市市民ミュージアム

報道発表資料
2019 年 2 月 27 日（水）

報道関係者各位

かわさき市美術展

川崎市で最も歴史ある公募展 入賞・入選作 115 点を一堂に展示！

第 52 回 かわさき市美術展 入賞・入選作品展

【最優秀賞】
「時代を生きて stay alive 88」横山 陽一

【コミュゼ川崎大賞】
「午後の森」池畑 美春

川崎市市民ミュージアムでは、3 月 2 日（土）～3 月 16 日（土）まで「第 52 回 かわさき市美術展 入賞・入選作品展」を開催いたします。

「かわさき市美術展」は 1967（昭和 42）年に始まった、川崎市の芸術文化活動の振興を目的とした公募展です。川崎市在住、在勤あるいは市内で制作活動をしている方を対象に①平面、②彫刻・立体造形、③工芸、④書、⑤写真、⑥中高生の 6 部門で公募を実施し、今年度は合計 231 点の作品が応募されました。

選考の結果、最優秀賞は、横山 陽一さんによる、自身の母親を描いた平面作品「時代を生きて stay alive 88」、中高生部門の最優秀賞であるコミュゼ川崎大賞は、池畑 美春さんによる、ハチドリや動物たちを描いた平面作品「午後の森」が受賞しました。本展では、以上 2 作品を含む、入賞・入選作品 115 点を展示し、力作の数々をご覧いただけます。
また、会場内では、最優秀賞・コミュゼ川崎大賞などの入賞作品写真や入選者情報、審査員講評を掲載した小冊子を無料配布し、誌面で本展を振り返ることができます。

なお、最終日の 3 月 16 日（土）13：00 からは、入賞者の表彰式および審査員による作品の講評を行います。ぜひご取材・ご掲載賜りますようよろしくお願い申し上げます。

KAWASAKI CITY MUSEUM 川崎市 市民ミュージアム

かわさき市美術展

優秀賞受賞作品

①

②

③

④

①「帰還不能限界点」砂田 紘子（彫刻・立体造形）　②「明けゆく運河」西谷 敏也（写真）

③「漢訳　鉄道唱歌」田辺 談窓（書）　④「fluctuations」ワタナベ マリコ（工芸）

第 52 回　かわさき市美術展　入賞・入選作品展

【会　　期】2019 年 3 月 2 日（土）～3 月 16 日（土）
【会　　場】川崎市市民ミュージアム　2F 企画展示室 2
【観 覧 料】無料
【開催時間】9：30～17：00（入場は閉館の 30 分前まで）
※最終日 3 月 16 日（土）のみ 15：00 まで
【休 館 日】3 月 4 日（月）、3 月 11 日（月）

主催：川崎市市民ミュージアム、かわさき市美術展運営委員会
共催：川崎市
後援：川崎市教育委員会
協賛：川崎信用金庫、セレサ川崎農業協同組合（50 音順）

当プレスリリース掲載の画像はすべてご提供可能です。下記までお気軽にお問い合わせください。

＜川崎市市民ミュージアム　施設概要＞
川崎市市民ミュージアムは「都市と人間」という基本テーマを掲げて 1988 年 11 月に開館した博物館と美術館の複合文化施設です。

■住所：〒211-0052 神奈川県川崎市中原区等々力 1-2（等々力緑地内）
■開館時間：9:30～17:00（入場は閉館の 30 分前まで）
■休館日：月曜日(祝日の場合は開館)、祝日の翌日(土日の場合は開館)、年末年始
■観覧料：企画展、アートギャラリーは展覧会により異なる。博物館展示室は無料。
※障害者手帳等をお持ちの方およびその介護者は無料。※20 名以上の団体でご利用いただく場合、割引有。

■アクセス：**JR・東急「武蔵小杉」駅北口 1 番乗り場からバスで約 10 分「市民ミュージアム前」下車すぐ**

【プレスリリースのお問い合わせ】　川崎市市民ミュージアム　営業・広報担当　石澤
TEL： 044-754-4500（休館日を除く 9:30～17:00）　FAX： 044-754-4533
MAIL： pr_kcm@kawasaki-museum.com
HP： http://www.kawasaki-museum.jp/　＊指定管理者：アクティオ・東急コミュニティー共同事業体